

地域福祉センターの土日の開放を

質疑 地域福祉センターは、もう少し地域に開放できないのか。例えば夜はあいてない、土日も使えないという状態だが。

答弁 地域福祉センターの管理委託ですが、センターの全体的な維持管理にかかわるもので、光熱水費から清掃業務、警備委託も含まれております。

防災訓練の強化を

質疑 防災訓練のやり方を見てみると非実践的である。町民や自衛隊の参加意識に比し執行部側の危機意識も低く感じる。

答弁 町の防災意識が低いのではと言われているが、町では新たに防災管理監を設け、災害が発生したときには、これに対処してまいります。

さらに、今年は図上訓練を実施します。また、職員の訓練が即

また、地域福祉センターには、デイサービス、訪問看護などいろいろな業務が入っております。

そこで時間的によいかな形で開放できるものかどうか、社会福祉協議会と協議をさせていただきたいと思っております。

判断が求められるというよう実践向きの訓練を計画したいと思っております。



介護用品支援の減額は

質疑 家族介護用品支援事業費が減額になっているのは何故か。

答弁 この事業は非課税世帯の方々に、紙おむつ

や尿とりパットを助成しているものです。

昨年は対象者が6名でしたが、4名となったためです。

交差点の白線表示を

質疑 裏道の出会い頭の事故が多いということで、裏道の交差点の十字表示など、今年は何の程度対応できるのか。

答弁 交差点の白線表示

に、どのくらいの予算を配分出来るかは、カーブミラー数の設置とも関連がありますが、現地を調査し実施するようにしたいと思います。

放置自転車の処理は

質疑 自転車の放置が依然として多いが、どのように処理しているか。

答弁 放置自転車は、10年度約300台でした。15年度は1月現在167台で2月、3月を入れても200台を切

ると予測します。これからも全部リサイクルセンターに持っていく、鉄屑というような形でリサイクルを図っていきます。

大河原衛生センターの負担増は

質疑 ごみの減量化が進んでいるのに、どうして大河原衛生センターの負担金が増えるのか。

答弁 大河原衛生センターは10年近くたっており、焼却炉の内部高熱に耐えるタイルが一部壊れ

てきております。耐火工事は平成16年から3年間にわたり壊れた耐火タイルを張り替えていきます。また、焼却炉の制御装置も最新の効率の良いものに交換することとなりました。